

II 平成 26 年度「英語活動」教育プログラム事業報告

(自平成 26 年 4 月 1 日～至平成 27 年 3 月 31 日)

平成 25 年度数値目標

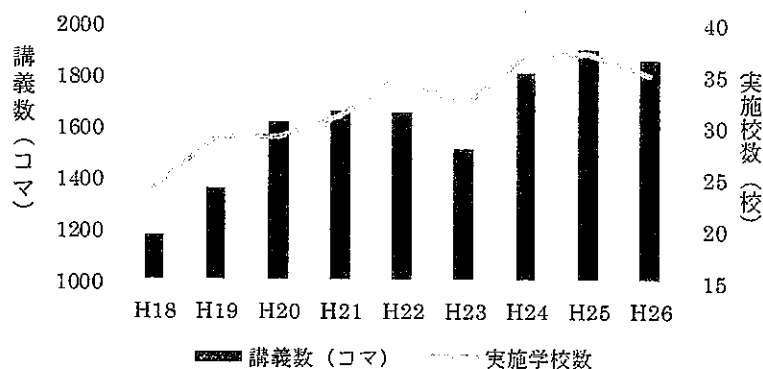
1. 実施校数	年間 35 校
2. 講義時間数	年間 1,800 時間

1. 数値目標からの乖離

年度別実績推移

	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度 目標・予算	26 年度実績	△+
実施校数(校)	35	32	37	37	35	35	±0
講義時間数(時間)	1,654	1,514	1,807	1,901	1,800	1,853	+53
講師料(千円)	10,114	9,196	10,996	11,522	10,980	11,254	+274

英語活動 推移



支援状況 (14 区市 35 校 新規校 1 校)

支援校数	市区名
5 校支援	大田区
4 校支援	八王子市
3 校支援	中野区・足立区・世田谷区・練馬区・多摩市
2 校支援	江東区・墨田区・新宿区・東村山市・稲城市
1 校支援	板橋区・東久留米市

2. 「英語活動」教育プログラム終息への準備

平成 15 年度から 12 年間にわたりのべ 350 人以上の留学生を派遣してきた「英語活動」教育プログラムの終息にむけ、平成 26 年度の実施校数は「現状維持」とし、一学期末（夏）から 2 学期始め（秋口）にかけて、実施校一校ずつを訪問し、「英語活動」教育プログラム終息の事情説明と理解を求めることに専念しました。その結果、どの実施校からも非常に惜しまれましたが、理解を得ることができました。平成 27 年度、以前より予定されていた研究発表支援の為、大田区の小学校 1 校のみ英語活動を 6 コマ実施する予定で、この実施をもって活動は完全終息となり、内閣府に業務内容変更の申請をすることになります。

活動最後の年ではあっても質を落とすことは不本意であるため、前年度同様、2 名の英語活動アドバイザー（太田美智彦氏・宇津木悦子氏）に留学生講師の現場指導を担当講師一人あたり年間最低 2 回、お願いしました。現場の受け入れ態勢に不備がある学校に対してはこの限りではなく、数回訪問も考えていましたが、平成 26 年度はその必要のある学校は一校もありませんでした。